

このままでは海の生き物が危険です！

プラスチックごみを減らそう 問 環境課 ☎56-0612

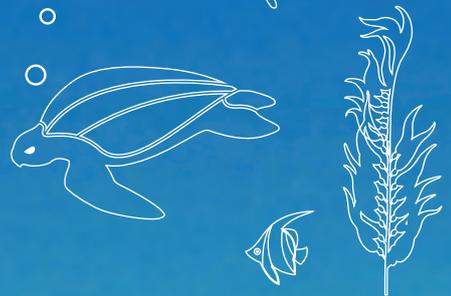
記事ID 14589

HPを見る

ペットボトルから日用品にわたり、プラスチックは、わたしたちの毎日の生活に欠かせないものです。便利な一方で、ポイ捨てなど不適切に処分されたプラスチックごみが海の環境を汚し、海の生き物にも悪影響を及ぼしています。

このままでは、2050年には、海のプラスチックごみは魚の量を上回ることが予測されています。

わたしたち一人ひとりが毎日の暮らしの中でプラスチックごみを減らしていく行動を実践しましょう！



わたしたちにできること

プラスチックごみを減らしましょう

- ・ 買い物の時はマイバッグを使いましょう
- ・ マイボトル (水筒) を使いましょう
- ・ 詰め替え用など繰り返し使えるものを選びましょう
- ・ 資源を分別して、ごみを減らしましょう

プラスチック製容器包装をきちんと分別しましょう

日用品や食品を包んでいる容器や包装のことを言います。ピンク色の市指定袋に入れてごみ出ししてください。



ポイント 1 プラスチックでも商品そのものは「もえるごみ」

ポイント 2 汚れが取れないものは「もえるごみ」

出せるもの			出せないもの		
レジ袋	菓子などの外フィルム	洗って異物や臭いのとれたプラスチックボトル	CD ケース	食品用密閉容器	臭い汚れの取れない容器や包装
食品トレー	発泡スチロール	卵やプリンなどのパック	歯ブラシ	おもちゃ	スプーン

詳しくは資源とごみの分別ガイドブックを確認してください。

第4次長久手市環境基本計画を策定中です

詳しくは市 HP へ

プラスチックごみの課題をはじめ、私たちの暮らしのために、みんなで考えましょう！

